

市民協働のまちづくりカフェ ステップアップ編 2月24日（日）



始まる前の時間に

- 名札用紙に名前を書いて
名札ケースに入れて使用してください。
- お飲物のご自由にお飲みください

市民協働のまちづくりカフェと本日の進め方

■市民協働のまちづくりカフェとは、
住んだり、働いたり、学んだりしているまち、
それだけでなく自分たちのまちがお気に入りの場
所になるために、
自らが体験・行動し、未来につなぐプログラムを、
カフェのようなくつろげる雰囲気の中で
楽しみながら考え、意見交換をします。

平成30年度 実施状況

第1回 「私のまちに『いいな』を増やすには」

第2回 「もしものときをシミュレーション、いつもの
まちでできること」

第3回 「多文化共生からはじまる
『違いを知って手をつなごう』」

協働の種の育て方①

協働事例の紹介

【休憩】

自己紹介

企画・事業の整理

ポスターセッション

【休憩】

企画・事業の作成

協働に取り組むことのメリット

協働の種の育て方②

まとめ

1. 協働の種の育て方①

○協働って何？

■課題解決の方法のひとつ

■いくつかの人や団体が一緒に取り組む方法のひとつ

今までの他のものとの違いは？

●役割はそれぞれが得意のものを担うことが多い

●作業量が同じという前提ではない

●目的は共有する

協働事業とは、市民の皆さんや、市内で活動している様々な団体、企業、教育機関、市役所など、異なる立場の人たちが、それぞれの得意なことを生かし、協力して地域の様々な問題を解決するための事業

→ 市内での事例紹介

協働の事例紹介

1. みんなで応援しよう！「自分だけのメダル作る」
2. 協働の事例集市が主体の事業

市が主体の事業・市民と市が主体の事業

- 水辺の楽校推進事業
- 地域ごみ対策推進事業
- 市民文化の日
- 地域まつり
- 高齢者見守りネットワーク事業
- 市民協働推進シンポジウム

市民が主体の事業

- 超高齢社会の街づくりフェスタ2015
- 下堰せき緑地の保全活動
- けやき音楽祭JAZZinFUCHU

★自己紹介

1. A4のコピー用紙を4つ折りにしてください。
2. 各マスに、
 - 左上「今日呼ばれたい名前」
 - 左下「住んでいるところ」
 - 右上「得意なことや日頃やっている趣味」
 - 右下「市内でお気に入りの場所やこと」記入してください。

今日呼ばれたい名前	得意なことや日頃やっている趣味
住んでいるところ（町名）	市内でお気に入りの場所やこと

事業・活動の基本的なことを整理

計画書ワークシートの記入

○何らかの事業についての案を持ってきてる方はその内容を、
そうでない方は、今年度、1回から3回で出たアイデアから選びましょう。

全部埋められなくとも大丈夫、全部の項目を埋める必要もありません。
出来る範囲で記入しましょう。

ポスターセッション

各参加者の記入した計画書ワークシートを見て、

①良いと思うことについては ピンク

②疑問点は、水色

③アドバイスは、黄色

のポストイットに記入して貼る。

ポスターセッションまとめ

■一人の目線より、複数の目線で見ることの大切さ。

■前に進むために必要なことは、同じように前に進むことを求めている前向きな声。

対話（ダイアログ）：お互いの違いを認め合いながら、学び合う話し合いの手法

計画を見直してみよう

ポスターセッションで受け取った意見・疑問点・助言なども参考にして、スタートアップ ワークシートの記入を行います。

各項目を記入したら、お隣の方に説明を行いましょう。

お互いに、①良いところ、②疑問点、③アドバイスなどを行います。

協働に取り組むことのメリット

○自分たちだけで社会の課題を解決することは難しい。

→他の団体の力を借り、自分たちの強みと他の団体の強みを掛け合わせるにより、実現でき、持続性や広がりも期待できる。

●そのためには、お互いを認め合う団体同士の対話が必須。

協働の種の育て方②

■ アイデア + 人、モノ、資金 + 情報 = 企画の実現

ステップ1：ブラッシュアップ、仲間を見つける

講座・セミナーに参加

ステップ2：企画を整理する、相談する

5W1Hを整理

【なぜ実施するのか、だれにとってメリットがある】

ステップ3：計画の具体化、実施

それまでに実施によりできた成果やネットワークを整理

ミッションを整理して、参加・支援の輪を広げる

必要な資源の確保【モノ、資金】